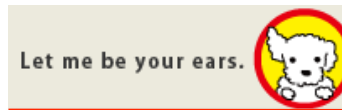


第15回全聴研集会



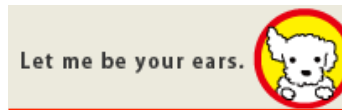
あなたをステキにする犬と、暮らしてみませんか？
～聴導犬育ての、はじめの一步～

日本初 聴覚障害者組織による
聴導犬育成事業の成果とこれから

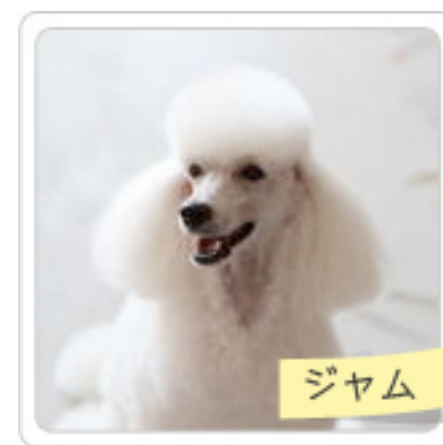


2011年11月
社会福祉法人 滋賀県聴覚障害者福祉協会
JAPAN聴導犬育成事業

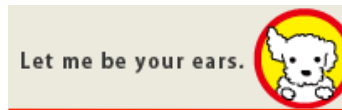
本日のプログラム



1. 聴導犬を巡る背景
2. JAPAN聴導犬育成事業の目標、仕組み
3. JAPAN聴導犬育成事業の成果
～特別上映～
4. 聴導犬訓練の紹介
～特別デモンストレーション～
5. JAPAN聴導犬育成事業のこれから
6. 意見交換
7. 最後に これだけは

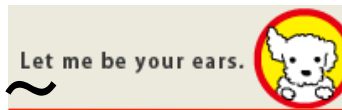


はじめに



- ❖ 社会福祉法人 滋賀県聴覚障害者福祉協会(以下、本協会)は、滋賀県で聴覚障害者の自立や地域生活の支援に取り組んでいる。
- ❖ 滋賀県内の総合的な聴覚障害者福祉の拠点である「滋賀県立聴覚障害者センター」(草津市)、「びわこみみの里(聴覚障害者中心の障害福祉サービス事業所)」(守山市)を運営している。
- ❖ 平成19年に開設した「びわこみみの里」では、全国の同類の施設としては特徴的であるドッグカフェの運営や、トリマー(犬の美容師)技術訓練事業を行っている。
- ❖ 厚生労働省平成21年度社会福祉推進事業(53国庫補助事業)の中で、聴覚障害に関する唯一の事業として採択され「地域や社会に働きかけ地域社会に支えられながら聴導犬訓練事業をモデル化、標準化するための調査研究事業」(略称:聴導犬普及モデル化標準化調査研究事業)を実施した。
- ❖ 調査研究事業の報告後も、「JAPAN聴導犬育成事業」として引き続き取り組んでいる。

背景～なぜ聴導犬育成事業に取り組んでいるのか～



- ❖ 平成14年「身体障害者補助犬法」施行
- ❖ 補助犬＝「盲導犬」「介助犬」「聴導犬」
- ❖ 聴導犬の実働頭数は未だ31頭。
- ❖ 同じ頃に育成を始めた介助犬の約1／2。

盲導犬の
1／40！

聴導犬が一番出遅れている。

	潜在的ニーズ数※1	実働頭数	育成・訓練団体数
聴導犬	約20万人	31頭	事業者 23事業者、指定法人 5法人
参考)盲導犬	約27万人	1067頭	訓練所 10団体(17訓練施設)
参考)介助犬	—	57頭	事業者 28事業者、指定法人 7法人

※1 障害の程度3級以上

(出典:厚生労働省 ほじょ犬HP平成23年11月1日現在)

背景～なぜ聴導犬育成事業に取り組んでいるのか～

Let me be your ears.



	潜在的ニーズ数	実働頭数	育成・訓練団体数
聴導犬	約20万人	31頭	事業者 23事業者、指定法人 5法人

もし、各育成事業者が毎年1頭 聴導犬を育成してくれたら。。。。。

❖ 法律ができて8年なので。。。。。

23育成事業者 × 1年間に1頭 × 8年間 = 184頭

❖ 実は。。。。

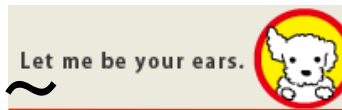
聴導犬を輩出しているのは、**わずか8事業者**。

(平成21年度時点では、6団体)

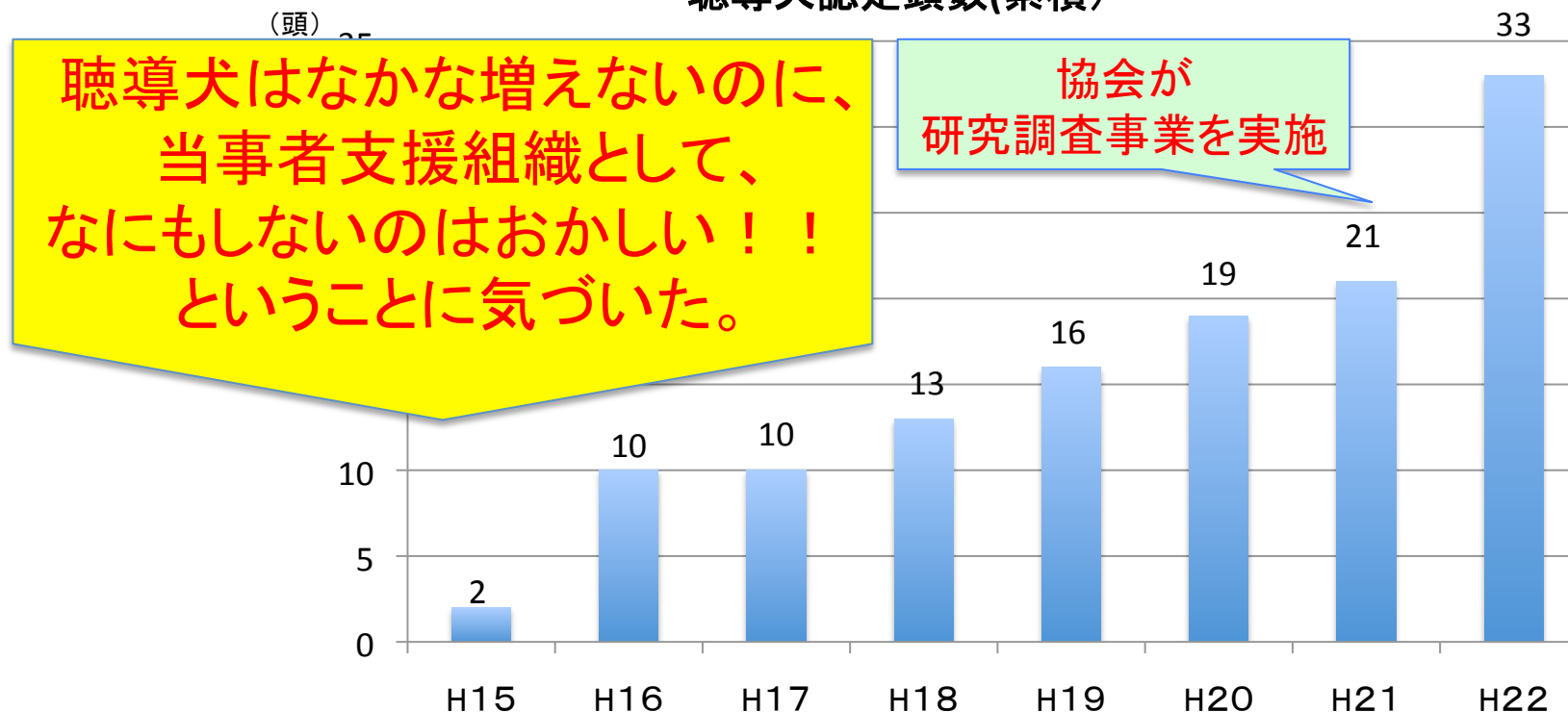
残りの**15事業者は1頭も聴導犬を輩出していない**。

おかしいと
思いませんか？

背景～なぜ聴導犬育成事業に取り組んでいるのか～



聴導犬認定頭数(累積)



※平成22年度末の実働頭数は30頭のため、上記のうち3頭は認定後実働していない。

❖ 平成22年度は過去最大の12頭増加。

➤ うち、日本補助犬協会が7頭輩出。しかし、平成23年度は11月までに、たった1頭増えただけ。

❖ユーザーと聴導犬訓練・育成事業者とのズレ

- 今の聴導犬訓練・育成事業者は「犬」の専門組織であって、聴覚障害者福祉に関する専門組織でない。

❖ユーザーニーズと聴導犬とのマッチングの難しさ

- 聴導犬の候補犬は一定の訓練を経た後で、ユーザーとマッチングし、更に訓練を重ねる。
- しかし、ユーザーの障害やニーズは個々に異なるため、マッチングが難しい。
- 候補犬の訓練当初からユーザーの個別のニーズに対応できることが望ましい。しかし、現状の仕組みでは解決できない。

JAPAN聴導犬育成事業の目標

Let me be your ears.



事業ミッション: **利用希望者にふさわしい聴導犬の完成を目指す**



～日本初ニーズオリエンテッド型聴導犬の育成～

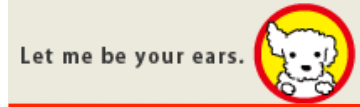
既存の協会組織と「びわこ みみの里」の資源を活用し、
聴導犬育成事業を展開することが、
総合的観点(人的・物理的・心理的)から最適

- ❖ 聴覚障害者の日常の暮らしぶりを十分に把握・理解する組織が、
 - ⇒障害者福祉に関する豊富な経験を有する組織、「指符」の開発
- ❖ 利用希望者の個別のニーズを的確に把握しながら、
 - ⇒聴覚障害者やその家族等との密接なコミュニケーション、盲ろうの方にも挑戦
- ❖ 聴導犬育成・訓練機能を持つことで、聴導犬の実働頭数を増やす。
 - ⇒「犬」を活かしたネットワークのフル活用

Let me be your ears.



事業の成果～自己啓発力の向上～

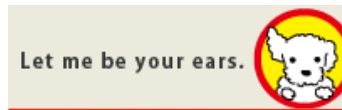


- ❖ 最初の基礎訓練から「人と犬の共同作業」として取り組む。従来の方法よりも、マッチングを早くに実施。
- ❖ 聴覚障害者自身の成長とやる気の格段の向上。犬を介して、聴覚障害者自身のコミュニケーション能力の向上。
- ❖ 早期のマッチングで、訓練に取り組む聴覚障害者のそれぞれの個性や特性、生活環境に応じた具体的な目標設定による目的意識の向上。

犬をコントロールするためには、
使い手自身が「自分をコントロールする」ことが必要

自分をコントロールできるということは、
暮らしを振り返り、
自身の考えでしっかりと人生を歩むことのきっかけになる

JAPAN聴導犬育成事業のこれから



- ❖ 聴覚障害者支援組織として日本で初めて聴導犬育成事業に関わった責任として、**訓練方法、訓練プロセス、成果の積極的な情報公開**(ホームページ、ツイッター等への発信)
- ❖ 地域への普及活動の継続(地域の小・中・高校への出張デモンストレーション、大学・公共施設等での写真展開催等)

聴覚障害者支援組織として日本で初めて、
かつ、全国で**24番目の聴導犬育成事業者の認定**を目指し、
県との協議を進めているが、簡単ではない。

行政の理解醸成、事業資金や体制の確保など、
様々なハードルに直面している。
乗り越えるためには、他力本願でなく
協会自体が**事業主体としての強い自覚を持続**させるしかない。

日々の情報発信～ホームページに公開～

Let me be your ears.



JAPAN聴導犬育成事業は、聴導犬の育成と普及を通して聴覚障害者の自立と社会参加の促進を目指しています。
社会福祉法人滋賀県聴覚障害者福祉協会
JAPAN聴導犬育成事業

Let me be your ears.

ホーム 聴導犬候補犬 トレーナー紹介 聴導犬とは? 活動報告 スケジュール 寄付・募金のお願い

"Let me be your ears"
あなたの「みみ」になりたい。
Hearing Dogs for Deaf People

33dogスタッフのつぶやき 33dog_staff

- ken33dog 大好きなトマト頂きました。
#TwitPic
twitpic.com/7foxpj
6 hours ago · reply · retweet · favorite
- ken33dog ロックちゃん・毛玉できないようにブラッシングしてあげてね
~@okatti2010
8 hours ago · reply · retweet · favorite
- ken33dog 11月25日金曜日 αモーニング京都の放送内で、ドッグ・ワンディ・ワンダーランド

twitter Join the conversation

33dogの最新情報

2010年12月15日 [リンクバナーをご用意しました。](#) もっと多くの方に聴導犬を知ってもらえるように、みなさんのサイトからのリンクご協力をお願いします。

いっしょうけんめい
ただいま 訓練中!!

訓練の様子はこちらから→

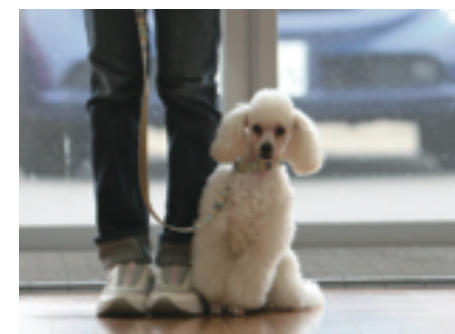
聴導犬はどんな仕事をするの?
聴導犬とは?

こんな犬たちが訓練を受けています!
聴導犬候補犬

協会の活動内容をご紹介します
活動報告

聴導犬普及応援中!
寄付・募金のお願い

グッズを買って聴導犬を応援しよう!
オリジナルグッズ



各種マスコミ
(全国紙、地元紙、TV等)
での報道多数

日々の情報発信～ホームページに公開～

Let me be your ears.



33dog オリジナルA4エコバッグ

価格：500円(消費税込)

本体サイズ：260×330(mm)

持ち手：25×280(mm)

容量：10リットル

素材：綿100%

エコマーク認定 第03104139号取得(ナチュラル)

リーズナブルで持ち運びに便利なコットンバッグ。ナチュラルカラーにはエコマークを取得しています。

お求めの方はお問い合わせページよりお問い合わせください。

売り上げの一部(200円)は、聴導犬普及活動のため、
(社福)滋賀県聴覚障害者福祉協会に募金させていただきます



聴導犬育成応援中

募金口座「滋賀銀行」草津支店

番号173709

(社福)滋賀県聴覚障害者福祉協会

<http://33dog.jp/>

オリジナルグッズ

聴導犬はどんな仕事をするの？

聴導犬とは？



こんな犬たちが訓練を受けています！
聴導犬候補犬

協会の活動内容をご紹介します

活動報告



聴導犬普及応援中！
寄付・募金のお願い

グッズを買って
聴導犬を応援しよう！
オリジナルグッズ

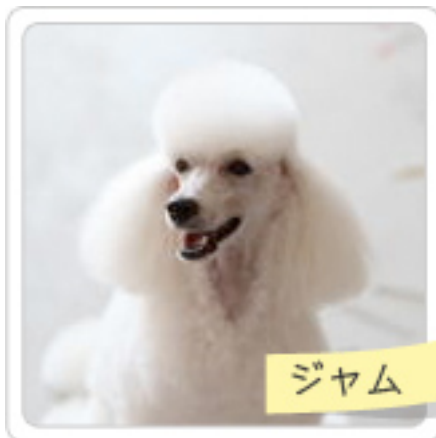


聴導犬候補犬の紹介

Let me be your ears.



あゆ



ジャム



ポッキー

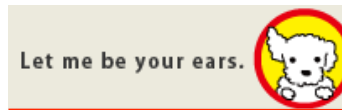


クッキー



ニーナ

最後に これだけは



- ❖ 完成した聴導犬そのものだけでなく、聴導犬候補犬との訓練プロセスが、聴覚障害者自身の暮らしを豊かにする。
- ❖ しかし、1年に数頭しか聴導犬が増えていない現状では、聴覚障害者が聴導犬候補犬と出会う機会は、宝くじに当たるようなもの。

目の前の課題に対して、
聴覚障害者自身やその家族・関係者、
聴覚障害者支援組織が、
当事者としてもっと意識を持たなければ、
現状は良くない。